

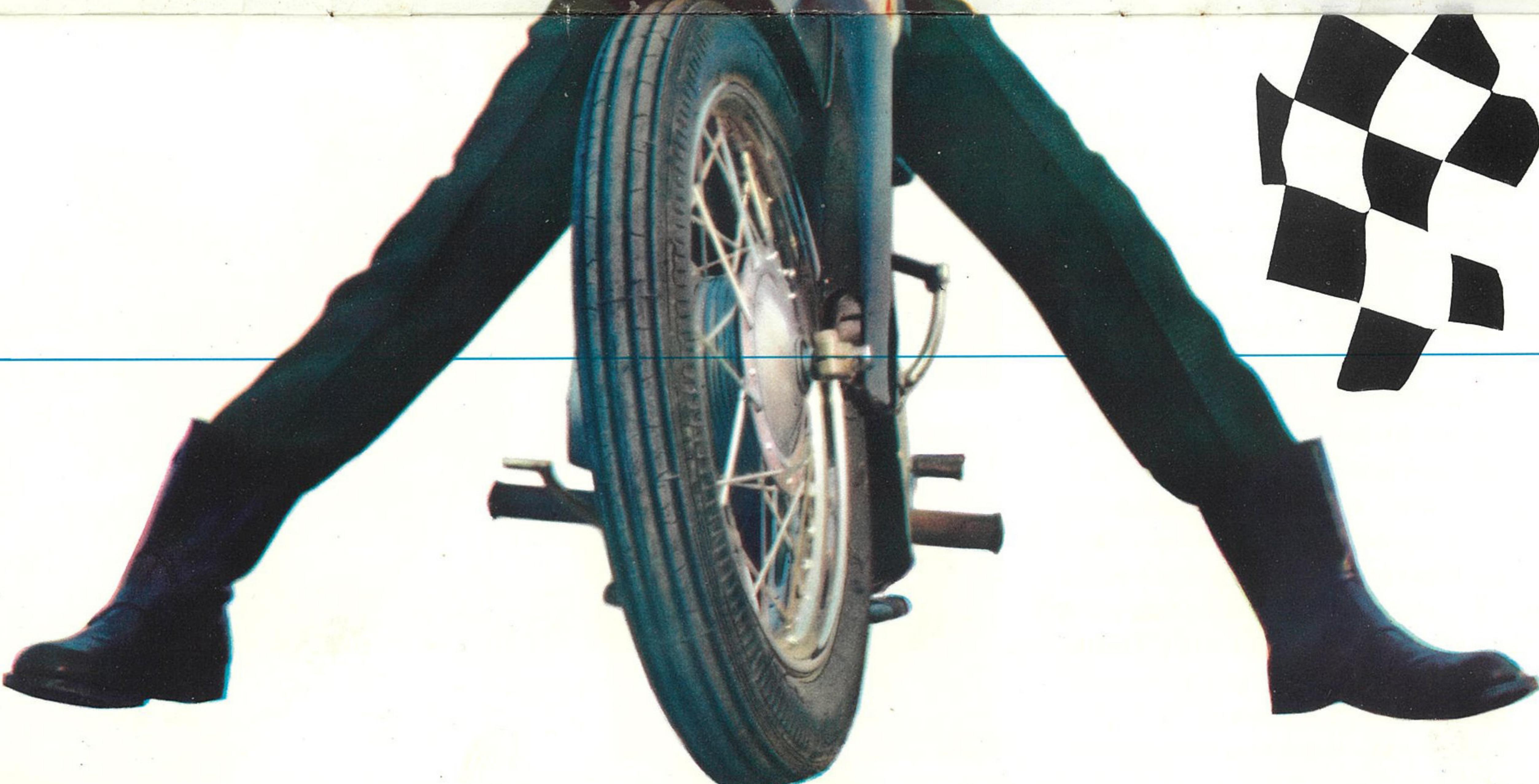


Yamaha 250/125

走るグッド・デザイン GOOD DESIGN

スピード界のダンディ ヤマハ
・オートバイは ウォーシップ
グレイのモダンな色調と 重心
の安定したむだのない設計によ
るグッド・デザインです シッ
クな風格をもつ軽快なスタイル
は サイクルファンのモードと
なって たいへんな好評を頂い
ています

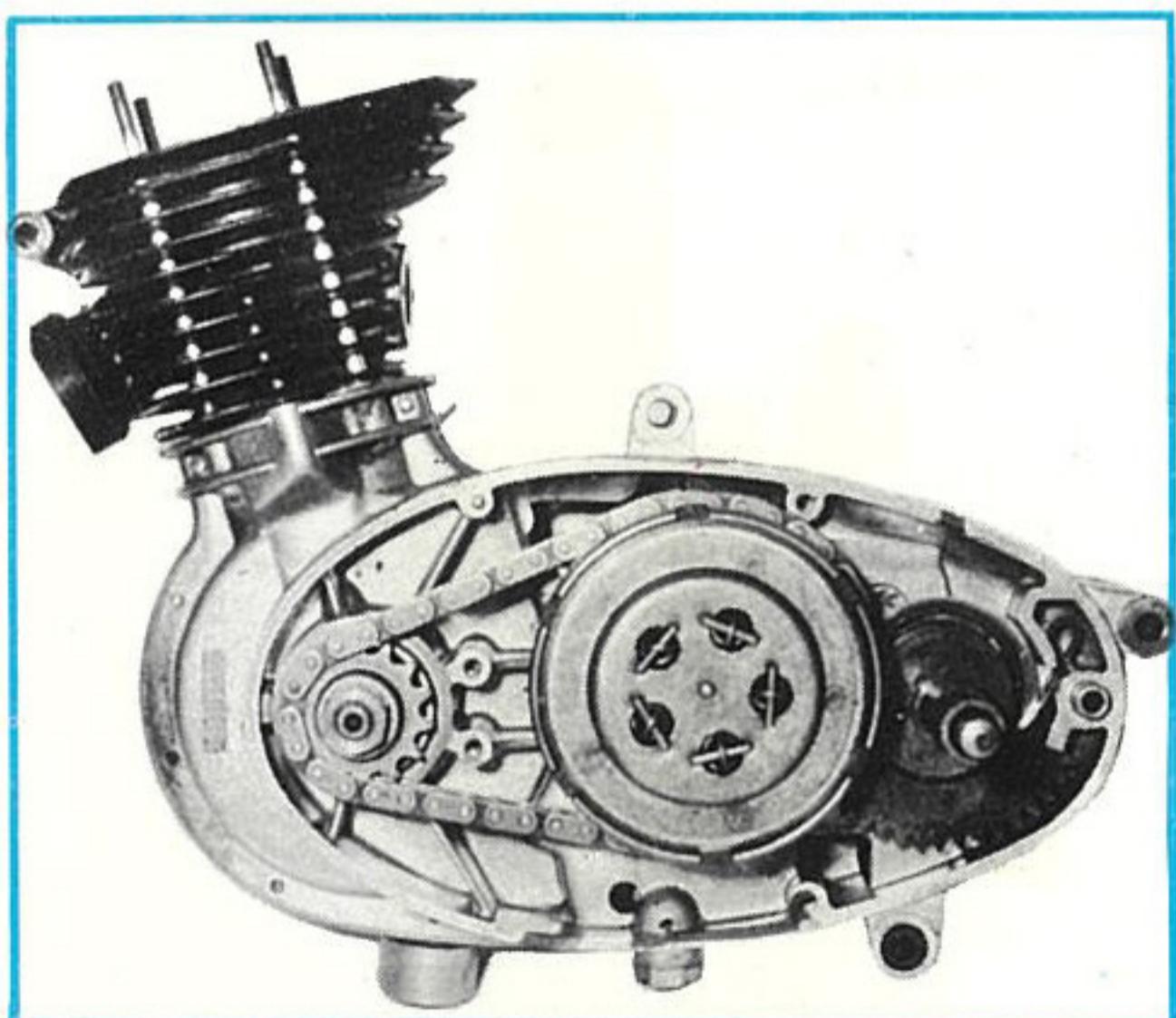
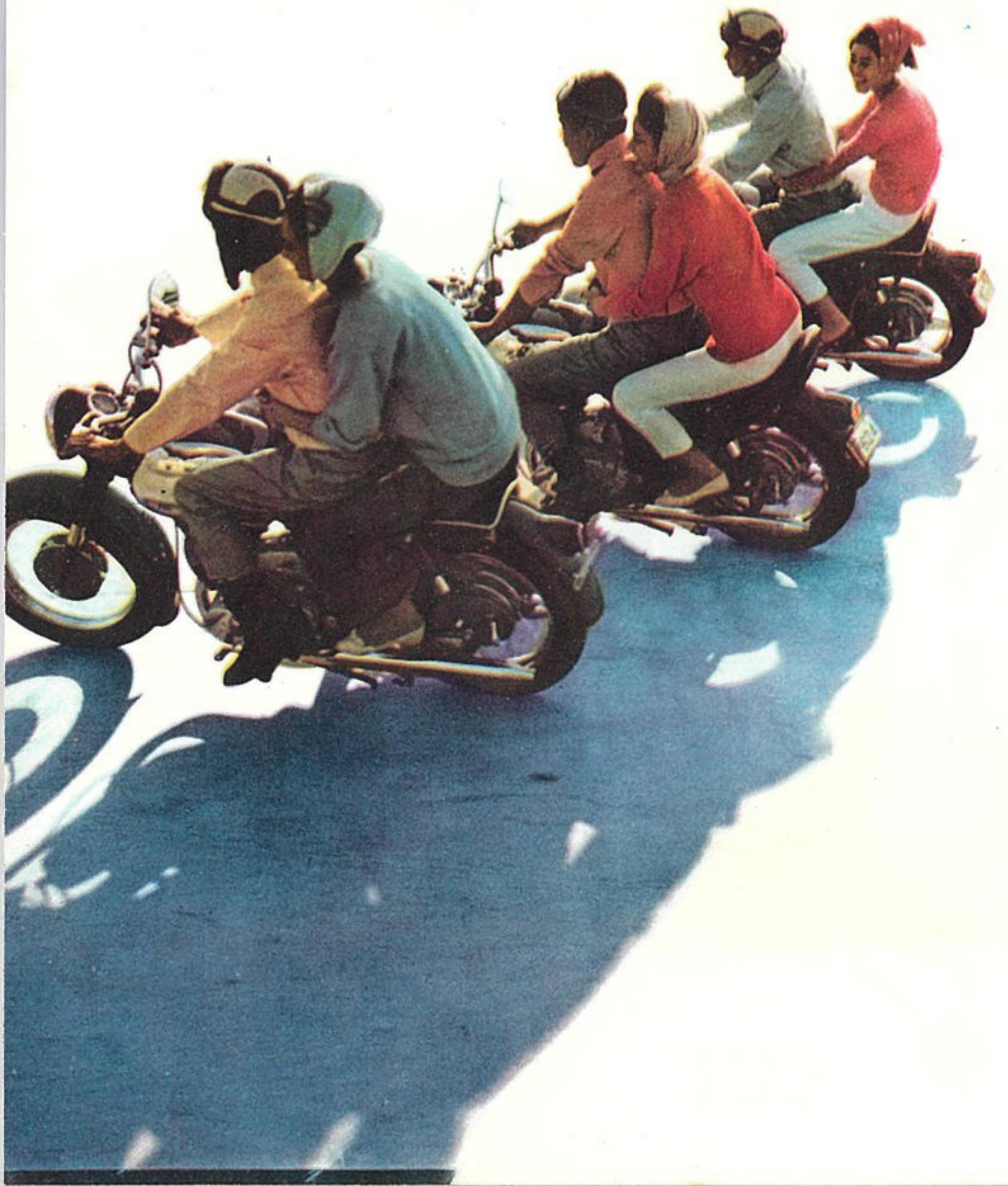
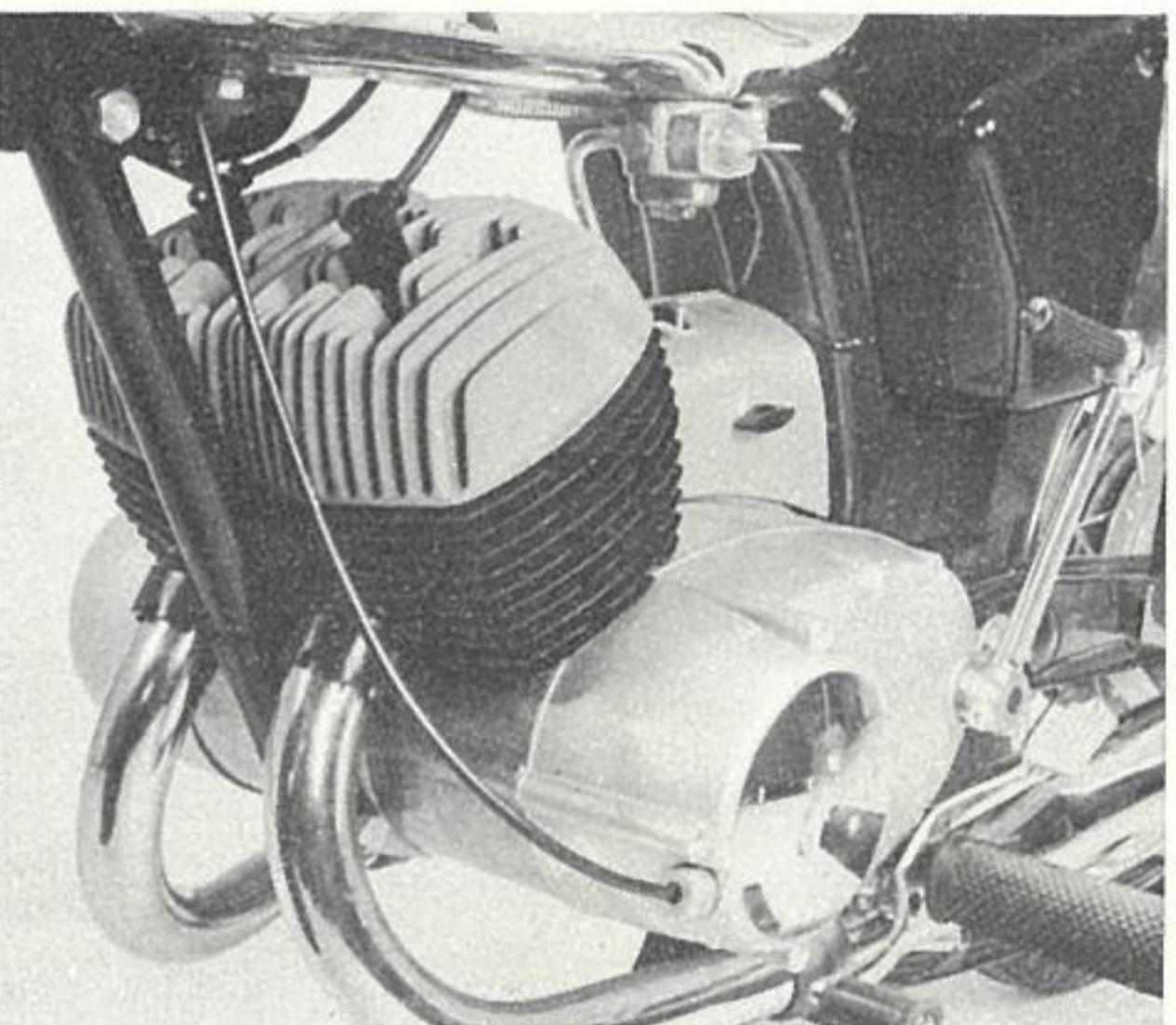
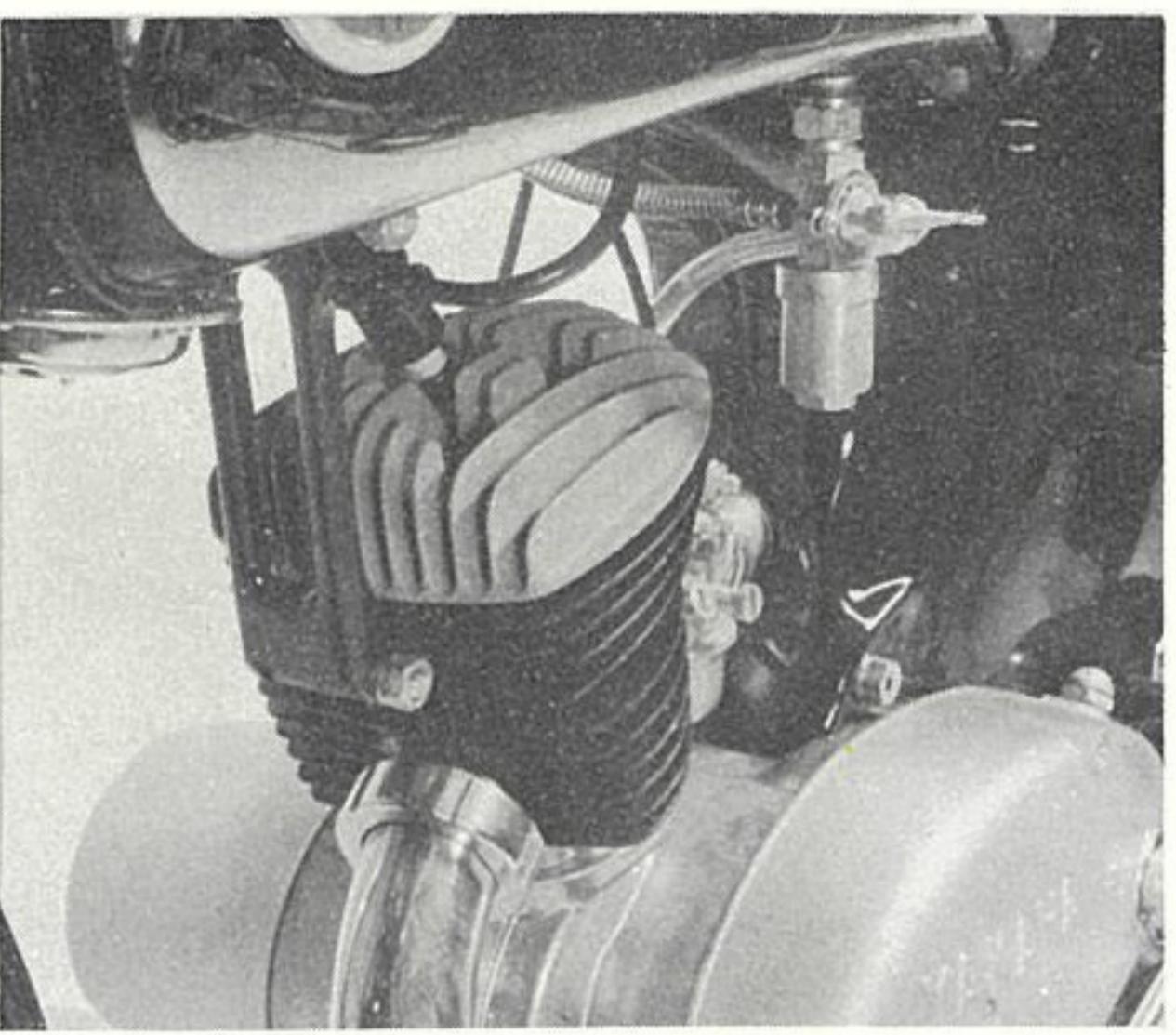
ハンドルのセルボタンを押すだ
けで ヤマハの2サイクルエン
ジンは軽い音をたててスタート
します 路面に合せて調節でき
るハンドル バネと油圧とゴム



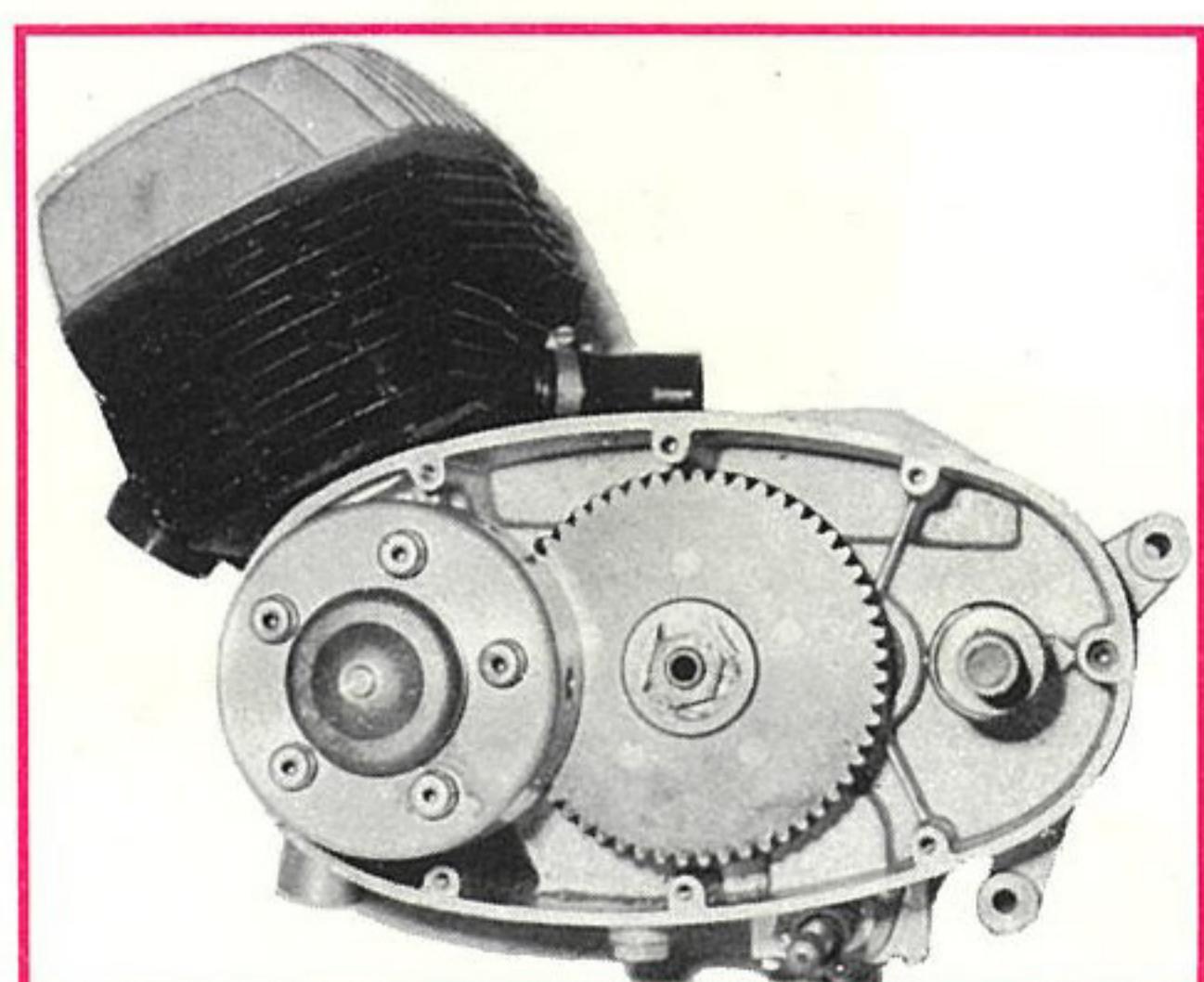
を巧みに組み合せたクッション、
など 快適な乗心地は 強力エ
ンジンとともに ヤマハの自慢
です
第2次大戦中に極度の精度の高
さを要求される飛行機の金属ブ
ロペラ製造を引受けていた優秀
な工作技術と 世界的にも最も
新しいライスハワー歯車研磨盤
マイプレスなどの新鋭機械設備
によるマス・プロ・システムは
オートバイ界の傑作を生み お
手頃な値段で提供しております
ツーリングに ビジネスに ス
ピードのある豊かな暮らしをエン
ジョイしてください

エンジン

2 CYCLE ENGINE



125(上) 250(下)の一次伝動部



YAMAHAには精巧な空冷エンジンが搭載されています。2衝程エンジンの特長は、ピストンの1往復の間に1度の動力を発生しクラク軸を1回転しますから、4衝程式（2往復で1爆発。いいかえれば、2サイクル2気筒車は4サイクル4気筒車と同じ爆発回数を持つ）に較べて、機械的に効率がすぐれ、馬力当りの重さも軽くできます。また、弁やカム・シャフトなどの機構が不要なので故障の発生率が少く、これら潤滑系の故障によるピストン焼付きなどの事故の起きる確率はゼロになるわけです。それだけに取扱いがたやすく、実用性が高いので、みなさまの愛車にふさわしい方式です。

2サイクルエンジンの持味は中高速回転に發揮されます。ヤマハは高回転でもよくバランスを保つように設計され、6000—7000回転で最高馬力を出します。速度も同容量オートバイの最高を軽く出すことができます。出足はスムースで加速は急ピッチです。チェンジの時機とグリップの開度をマスターしてスピー

ドに乗る痛快さは、乗ってみなければ説明できない醍醐味です。車体が軽くエンジンが強力なので登坂能力 $\frac{1}{3}$ (17°)という優秀さです。また、クラッチを切った時、隋行性能の良さはヤマハの高度の技術を物語るものです。燃料消費率は、250で実用35km/l、定地50km/l、125で実用45km/l、定地60km/lです。4輪車の3～4倍の経済です。

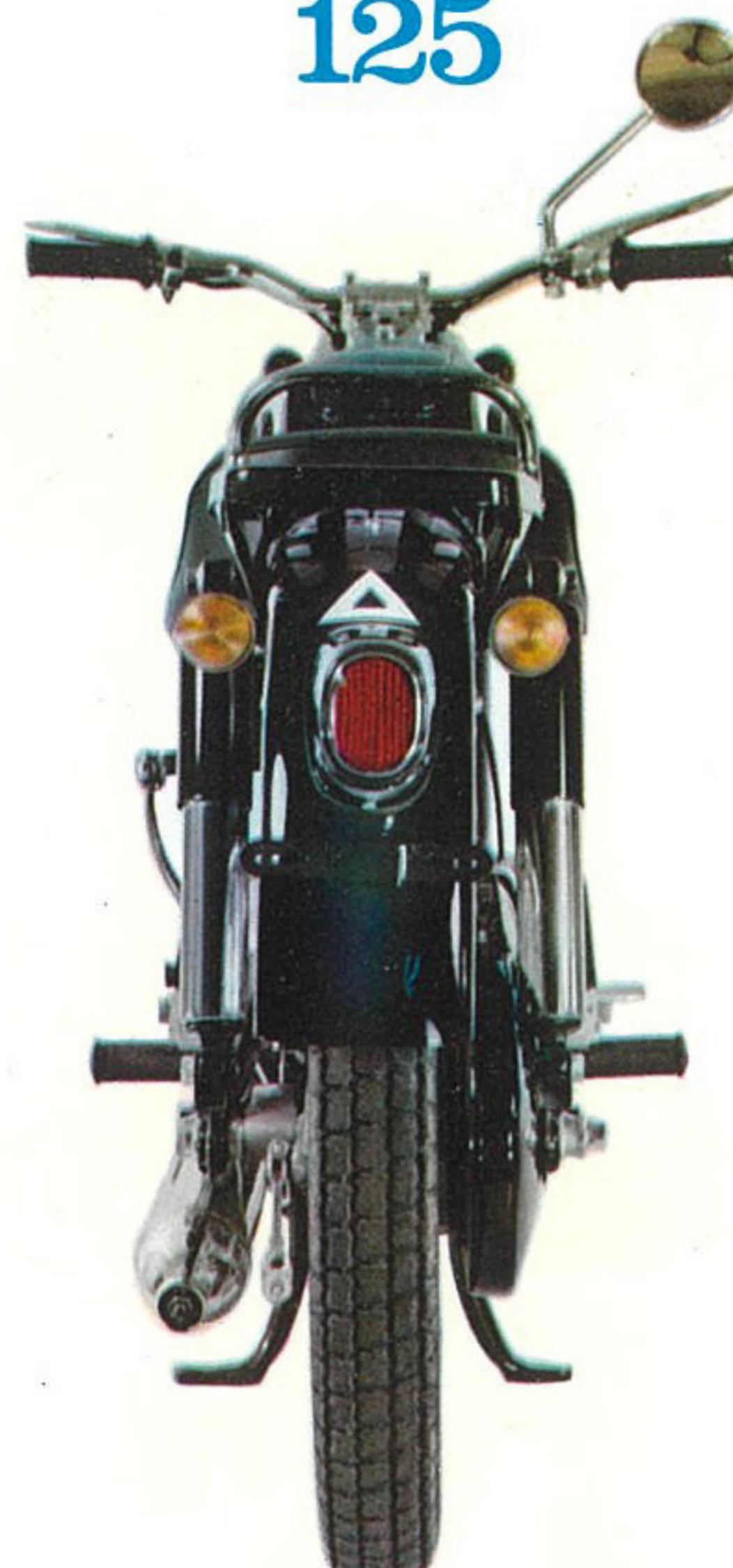
動力伝導変速

クラク軸の回転は湿式多板方式のクラッチを通じ、常時噛合式前進4段のチェンジギヤーで変速され、チェンジでリヤーシャフトに伝達されます。チェンの張りは両車輪を地面につけた状態で上下に約10mmずつ動きがあるよう調整します。前進4段の減速比は理想的にバランスされているので、低速は力強く出足が伸び、高速は能率良く経済的ですばらしい伸びを示します。ペダルはシーソー式で、つま先踵何れでもスムースに操作できます。

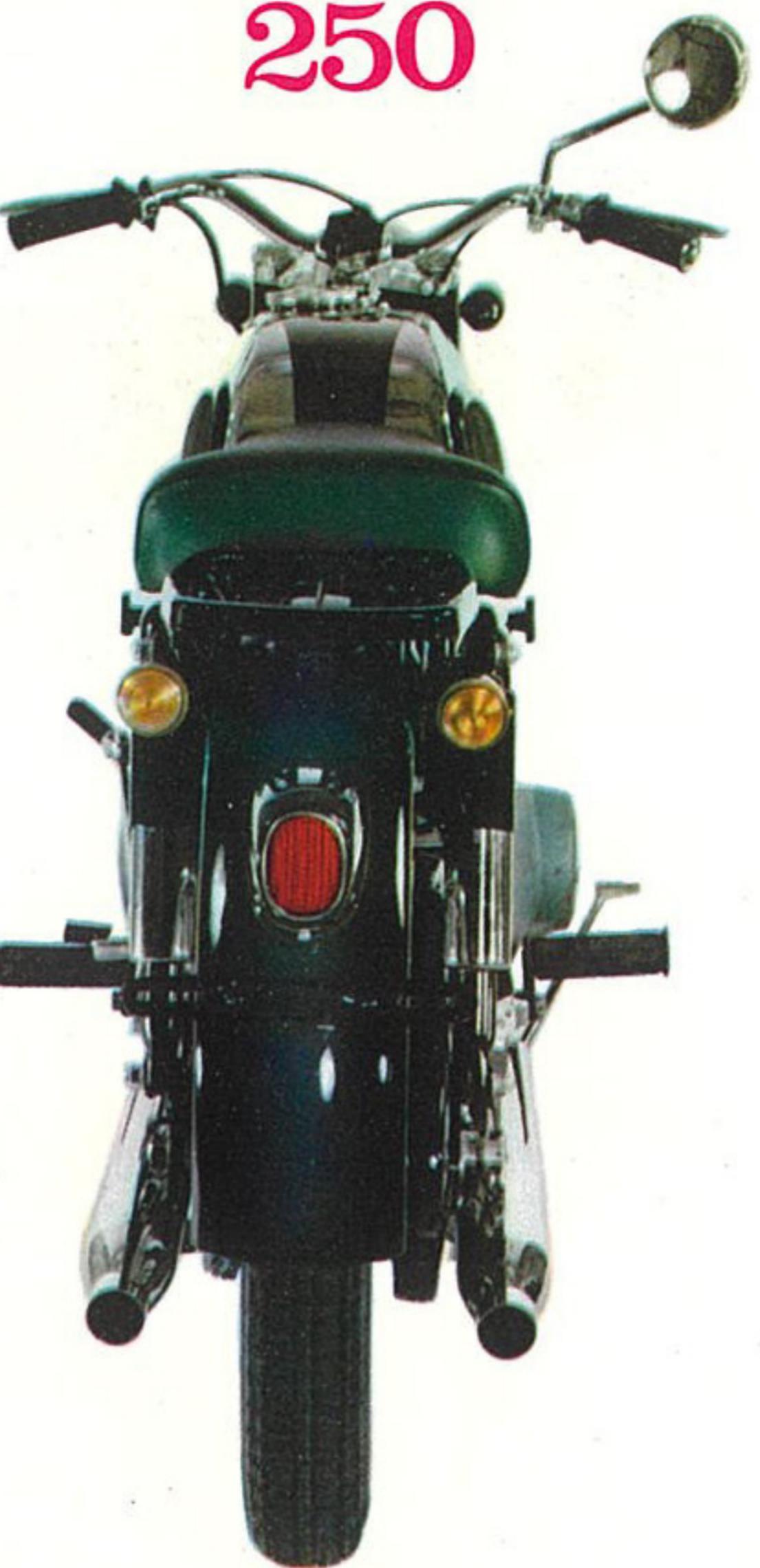
車体

BODY / NEWMODEL

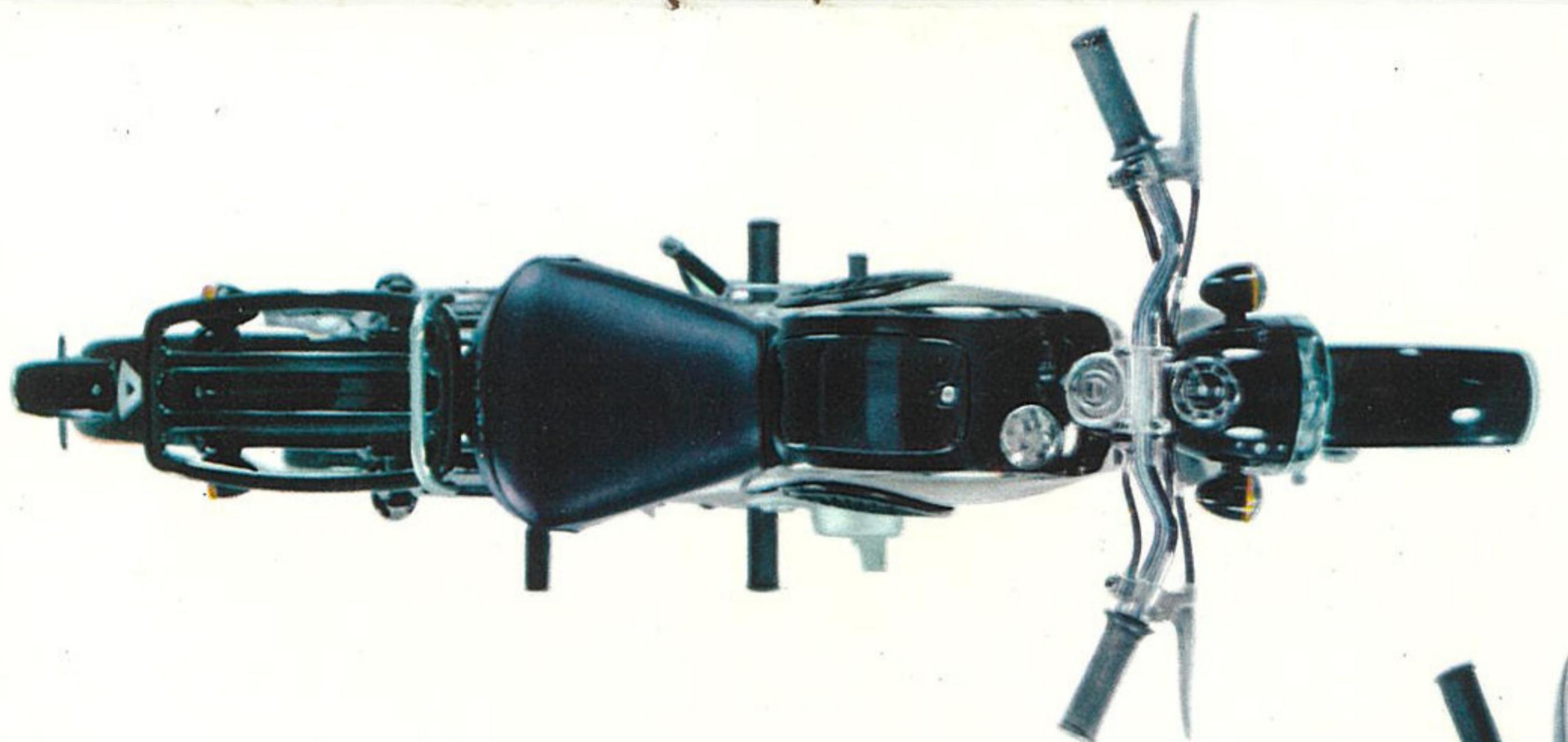
125



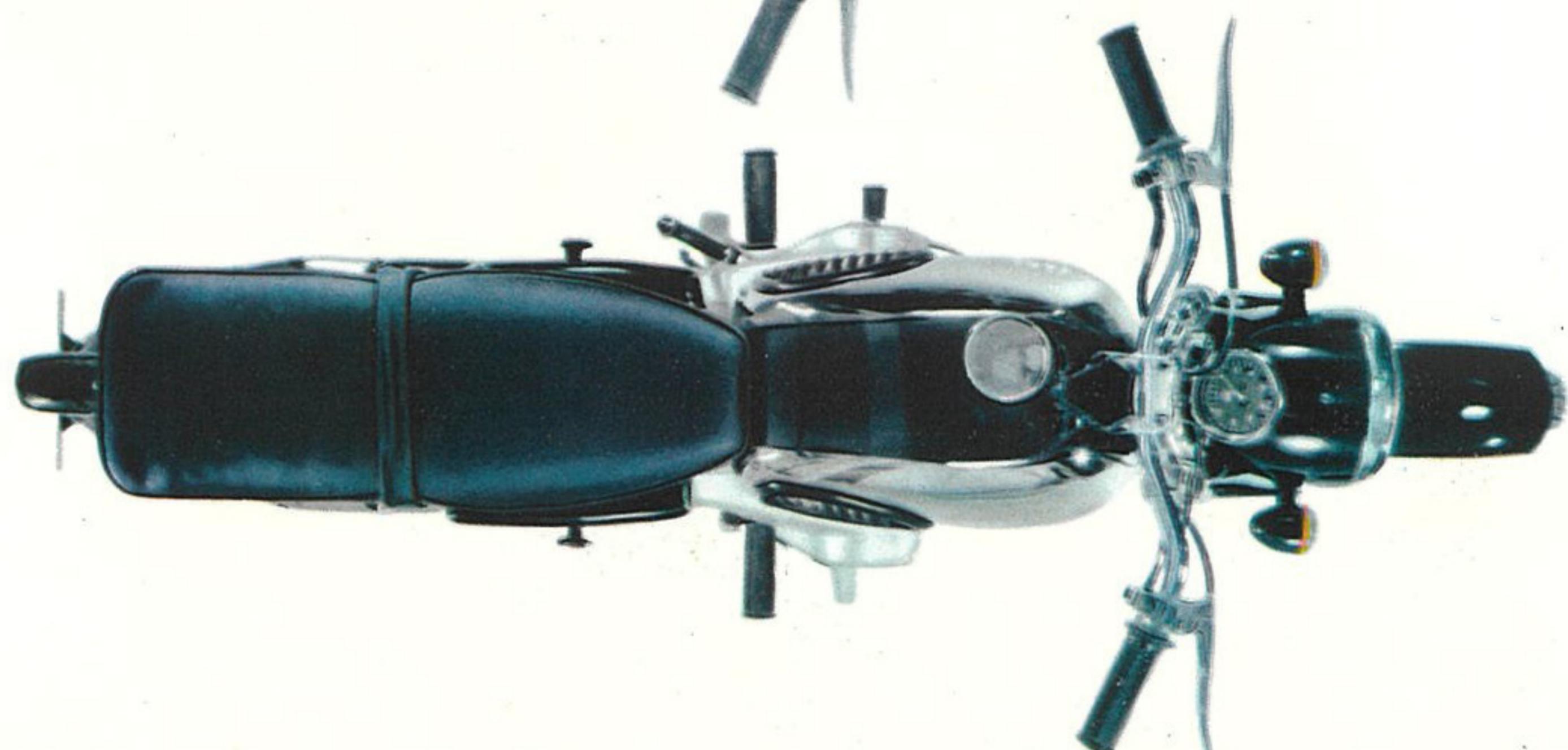
250



125



250



スマートなスタイルと快適な乗心地が自慢のYAMAHAの車体は プレス鋼板のモノコックフレーム エンジン吊りのダウン・チューブなど あらゆる角度から検討された最高の設計です 総重量も同クラスのオートバイで一番軽く しかも運転中ほとんどバイクブレーキョンを感じません

ハンドルはスポーティなタイプで 操縦性の二つの要素 小廻り性と高速時の安定性を最も良のコンディションにするように設計してあります また ハンドルの軽さを路面に合せて調節するようにダンパーがついていて 軽いノッチ音で走行中にも加減できます

乗心地に最も影響するのはライディング・ポジションと緩衝装置です ヤマハでは フロントにテレスコピック・オレオ・クッションリヤーにスイングアーム・オレオ・クッション方式を採用しております コイルバネの弾力と油圧式（オレオ）ショックアブソーバーの組み合せで 衝撃の利き始めに弱く 終りに強く しかも伸びの場合は反対に作動しま

すので 全く理想的なフォークです そのうえ重心は最も低く安定し ライディングポジションも十分な実乗試験の結果 操縦性の良い快適な位置に定めています

ブレーキドラムは高速車にふさわしい十分な大きさになっており 前輪は手動ワイヤー内拡式後輪は足動ロット内拡式で 時速50kmの時13m以内で停止します 法規の22mよりもはるかに高性能です

車輪の取外しはたいへん簡単にできます 車軸を引き抜けば2~3分で取り外せます

タイヤは 前輪16インチ2プライ後輪16インチ4プライのものを使っています

燃料タンクは常用タンクと予備タンクに分れています レバーを中央に開いて常用燃料を使い終えた場合 レバーを前方に向ければ予備燃料でなお50km程度走行できます

マフラーは車体の中心線にできるだけ近付け外側に開かぬように設計上の苦心が払われています 内筒外筒から成り過熱や騒音を防ぐようになっています

ヤマハはあなたとともに

ヤマハは完全な整備状態であなたを待っています ドライブにお仕事にさあお出かけください

始動 ガソリンコックを開きテクラーを2~3秒押します

スイッチを入れてニュートラルランプ(緑)を確認し チヨーケシヤッターを開きます 右ハンドルのグリップを僅かに開きセルボタンをおせばエンジンは軽く始動いたします

走行 ハンドルの左側にあるクラッチャレバーを手前に引き チェンジペダルを後に踏み込むとギヤーはカチッと音がしてローに確実に入ります

前進 クラッチャレバーを徐々に離しながら グリップを開くと静かに走り出します 加速しながら変速して行きますが 適当な速度は セカンド22km サード31km ツップ40kmです

坂道 上りの場合は早めに減速します 下りの場合はブレーキのみたよらないで エンジンブレーキを利用します

ブレーキ ブレーキは前輪(手動) 後輪(足動) を同時に働かせるよう習慣をつけましょう いずれかにたよるとスリップダウンの危険性があります



気化器

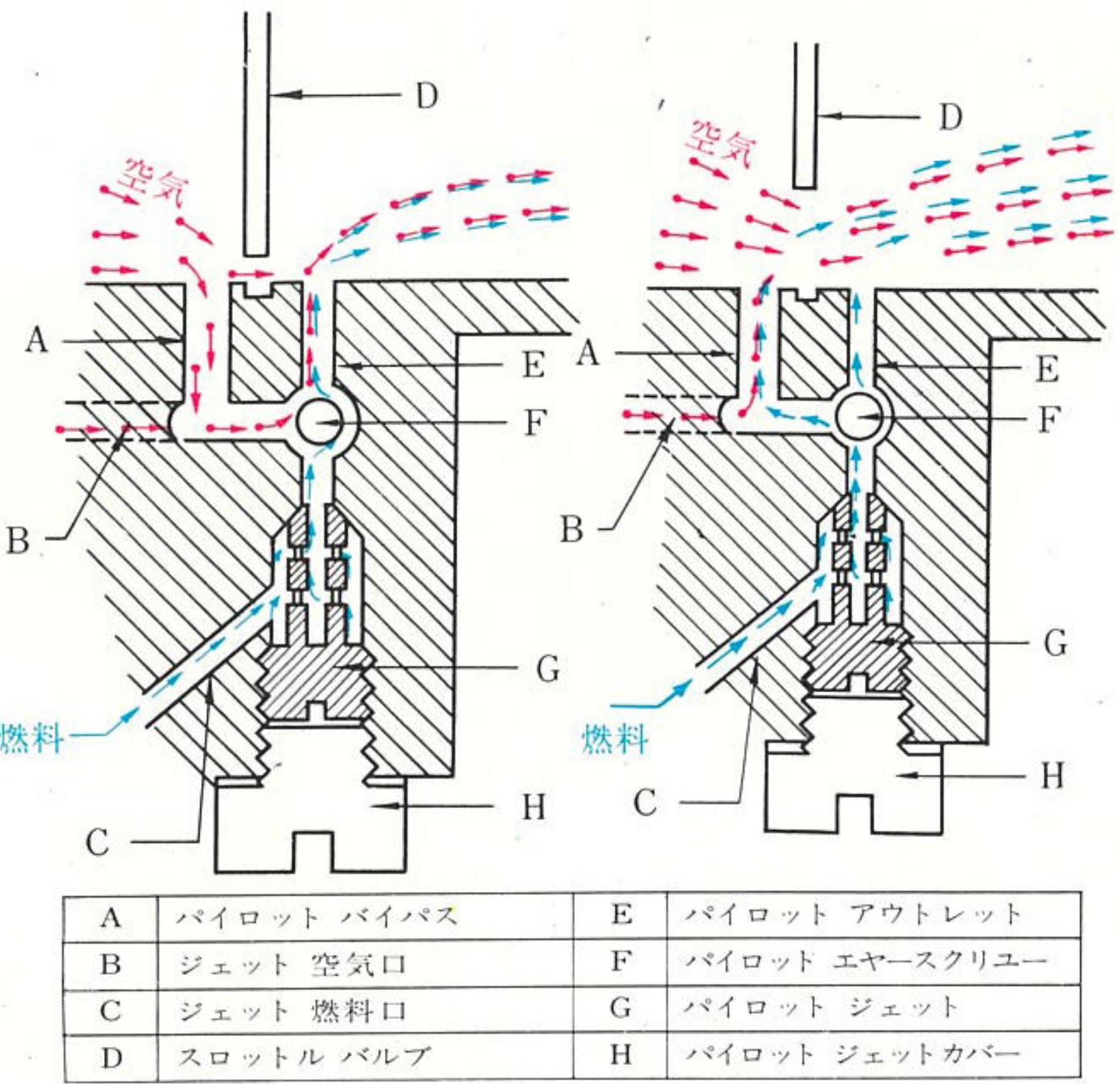
CARBURETOR

YAMAHAにはとくに2サイクルエンジンに向くように設計された優秀な気化器を装備しております。適当な混合比(ガソリン1:空気13-17)で均等なガスを供給しながらエンジンの出力を自由に加減でき、始動・加速・緩速・低温などの条件に適応性を持つ優秀なキャブレーターです。

2サイクルにはガソリン20に対して1の割合でオイルを混合して運転しますが、オイルが混合されても気化の状態が良いようにノズルやチョークを設計しております。

エヤークリーナーはエンジンの寿命に大きく影響しますので、とくに細心の注意が払われています。仮に3ヶ月間運転して吸込んだ空気の中の塵の量を計算してみると、鶏卵約1個分の量になりますからその必要性がわかります。

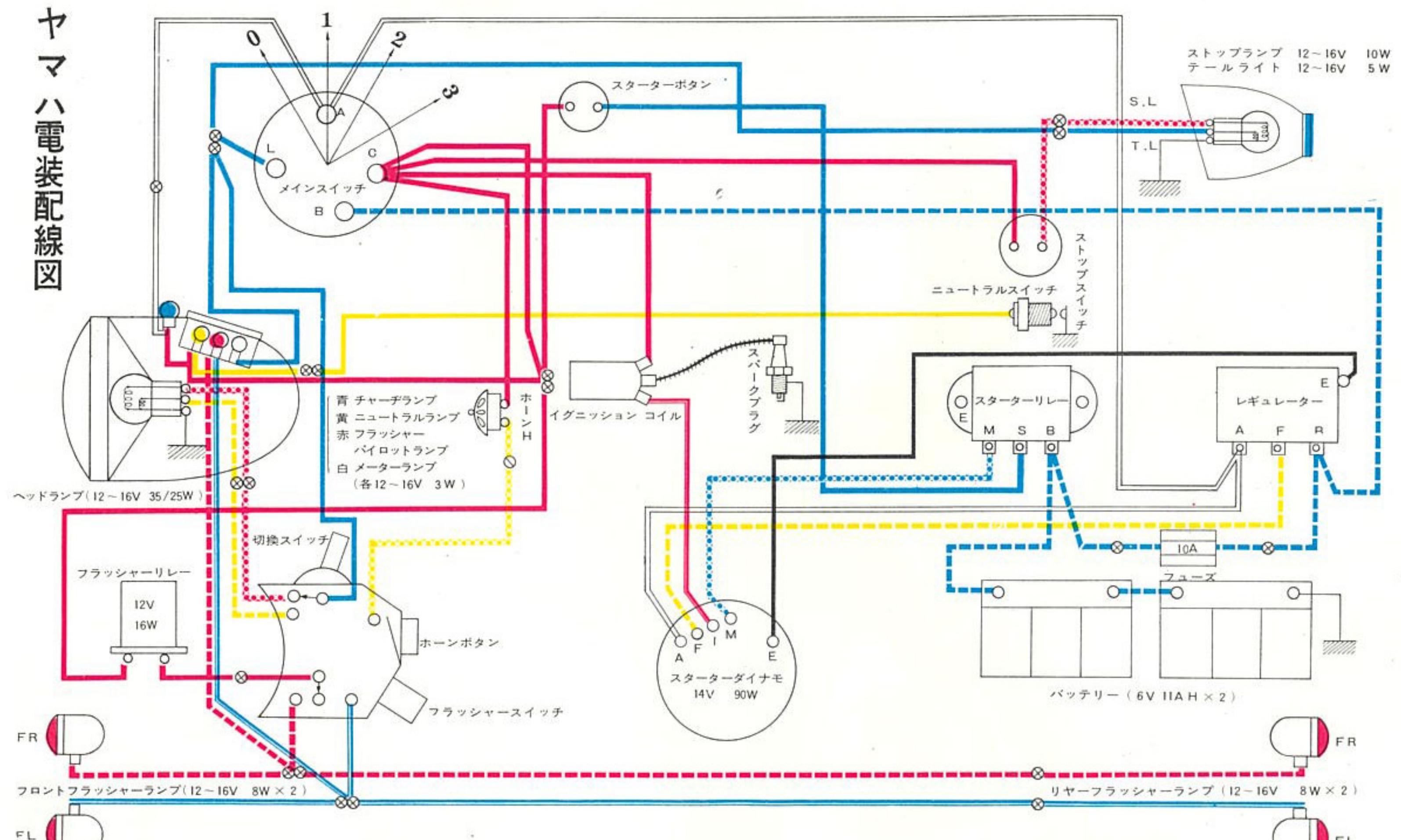
セルスターター ダイナモと電装品



“セル一発が風を呼ぶ”オートバイファンの流行語になったヤマハのセルスターターダイナモは世界最初のインナーローター型式で、他車にくらべて軽量小型に作られています。セルボタンを押せばバッテリーを電源とする直流モーターとして働き、クラシク軸をまわしてエンジンを起動します。エンジン始動後は発電機に早変わりして点火・点灯の回路に電流を供給すると共にバッテリーに充電します。スターターとしての出力も、ダイナモとしての出力も小型高性能のものです。点火コイルは従来の1/2の重量で性能がよく、耐振性・耐湿性の構造になっています。低電圧・低速回転時でも強力な火花を生じますから確実にスタートします。

普通の整備状態であれば、ヤマハの電装品は故障が少なく調整も簡単です。この装置は点火コイルに高い電圧を発生させるコンデンサーと着火時期を適当にするポイントからなっており、精巧な機構を持っています。

ヤマハ電装配線図



A	アマチュア回路	白	I	イグニッション回路	赤	SL	ストップランプ回路	赤	S	スターターリレー	青
F	フィールド回路	黄	B	バッテリー(+)	青	FR	フラッシュ回路(右)	赤	M	スターター回路	青
C	共通回路	赤	L	ランプ回路	青	FL	フラッシュ回路(左)	青			
E	アース回路	黒	H	ホーン回路	黄	NL	ニュートラルランプ回路	黄			

バッテリーは6Vのもの2ヶを使用し12Vとして使われています。ヤマハ電装品は12V配線になっております。

125



250

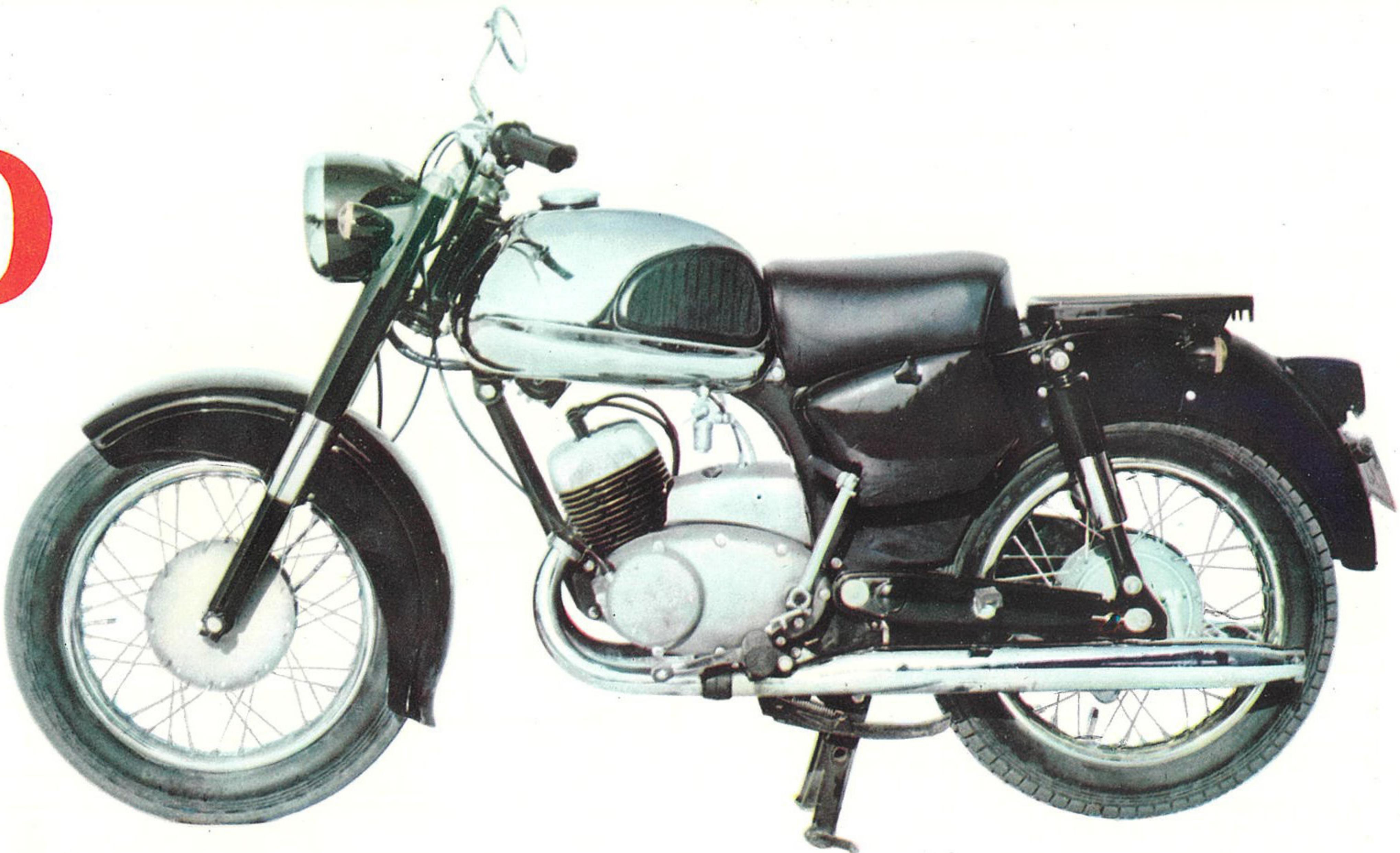


メーターとライト

ヤマハのスピードメーターは大きいので見易く安全です。中にニュートラルランプ(緑)チャージランプ(赤)フラッシュランプ(橙)がついています。ヘッドライトは35Wで左ハンドルのボタンにより上向き下向きに切換えられます。頂上のスイッチで昼間走行・夜間駐車・応急起動に操作します。

YAMAHA

250

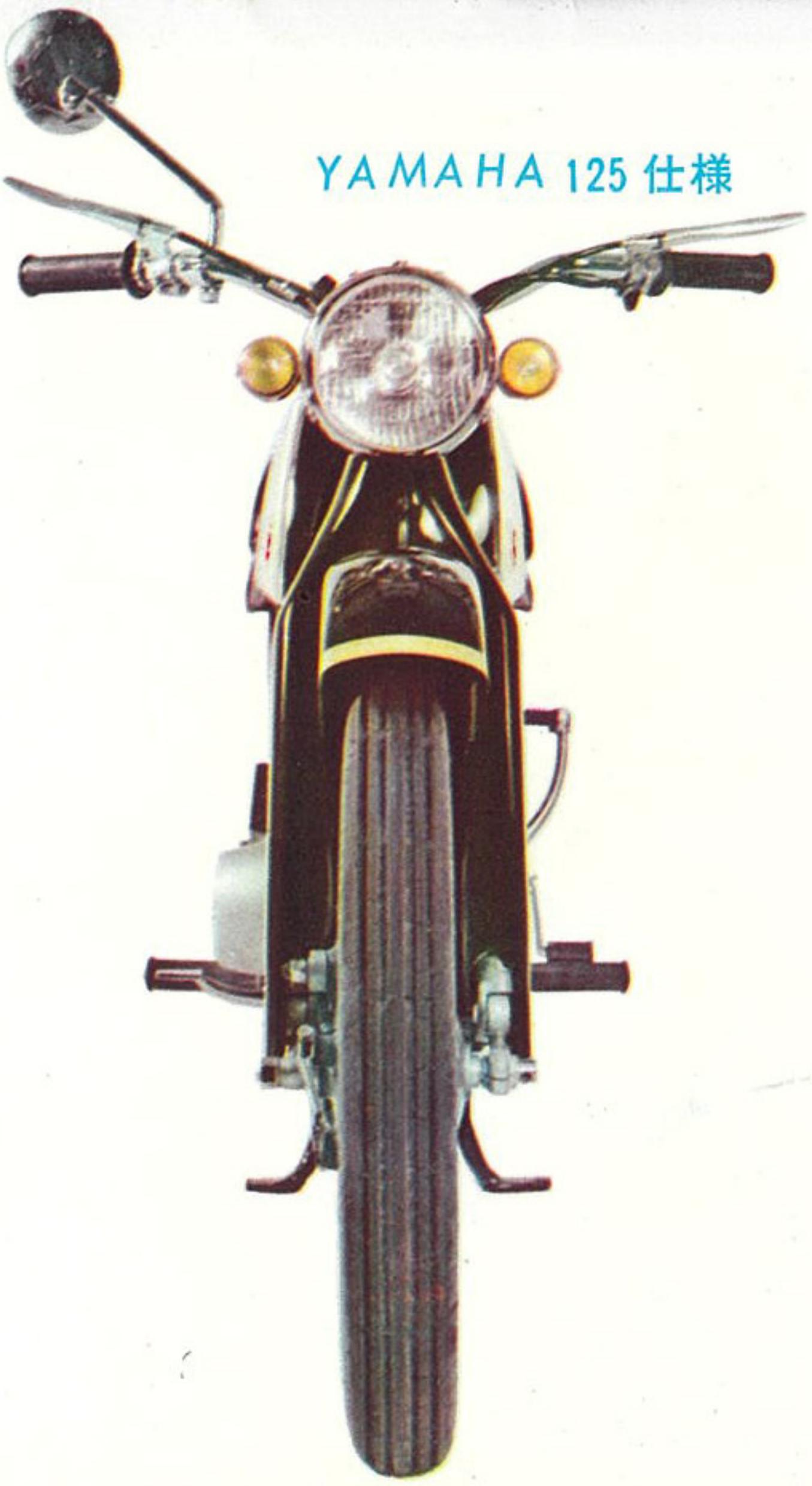
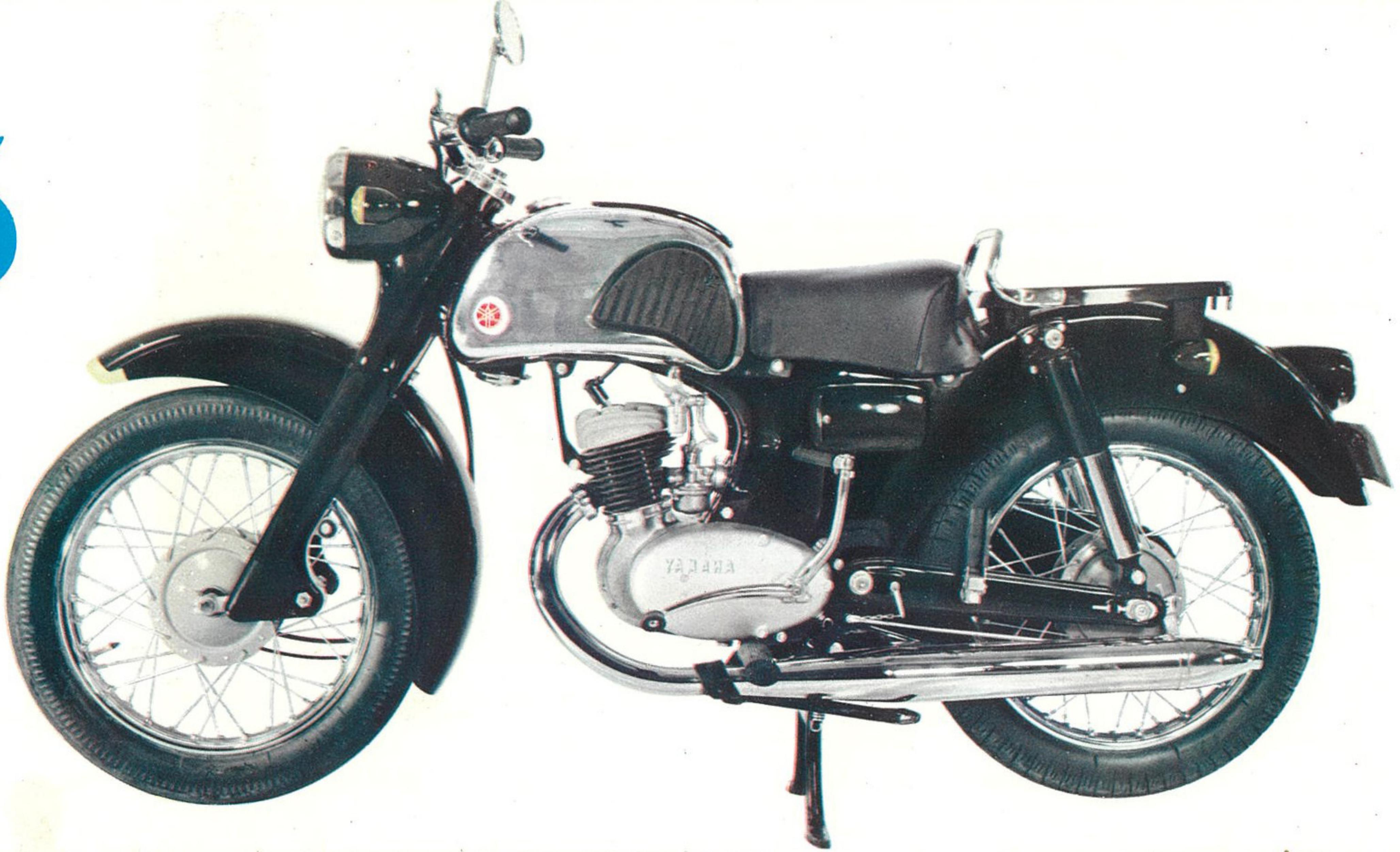


YAMAHA 250 仕様

車名	YAMAHA 250	登坂能力	1/3
年式	60年型	種類	2サイクル ガソリンエンジン
全長	1900mm	冷却	空冷
全高	955mm	シリンダー数	2
全巾	740mm	内径×行程	54×54
軸距	1270mm	総排気量	247cc.
車両重量	140kg	圧縮比	6.5
最高速度	115km/h	持続最高出力	14.5HP / 6000rpm.
制動距離	13m / 50km/h	点火方式	バッテリーイグニッション
総減速比	6.66	化器形式	三国 VM201T
タイヤ寸法	(前) 3.25×16—2P	クラッチ方式	湿式多板
タイヤ寸法	(後) 3.25×16—4P	変速機型式	常時啮合式(足動)前進4段
制動系統	2	動力伝達方式	一次ギヤ
制動装置方式	(前) 手動内拡式	動力伝達方式	二次チェーン
制動装置方式	(後) 足動内拡式	実用燃料消費率	35km/l
クッショング型式	(前) テレスコピック・オレオ	定地燃料消費率	50km/l
クッショング型式	(後) スイングアーム・オレオ	ガソリン混合比	20:1
エンジン型式	YD II型	燃料タンク容量	13l

YAMAHA

125



YAMAHA 125 仕様

車名	YAMAHA 125	懸架裝置型式(後)	スイング・アーム・オレオ
年式	60年型	エンジン型式	YA III型
全長	1870mm	登坂能力	1/3
全高	937mm	種類	2サイクルガソリンエンジン
全巾	705mm	冷却	空冷
軸距	1245mm	シリンダー数	1
車両重量	106kg	内径×行程	52×58
最高速度	85km/H以上	総排気量	123cc
制動距離	12.5m / 50km/H	圧縮比	6.5
総減速比	第1速 24.300	持続最高出力	6.8HP / 6.000r.p.m
総減速比	第2速 13.455	点火方式	バッテリーイグニッション
総減速比	第3速 9.690	化油器名称型式	三国 VM19H ₃ 型
総減速比	第4速 7.500	クラッチ式	湿式多板
タイヤ寸法(前)	3.00×16—2P	変速機型式	常時噛合式(足動)前進4段
タイヤ寸法(後)	3.00×16—4P	動力伝達方式	チェン
制動系統	2	実用燃料消費率	45km/l
制動装置方式(前)	手動内拵式	定地燃料消費率	60km/l (35km/Hの時)
制動装置方式(後)	足動内拵式	ガソリン混合比	20:1
懸架裝置型式(前)	ボトムリンクオレオ	燃料タンク容量	9l

アフターサービス

ヤマハの特約店 販売店でお求めになった車は ご購入店で責任をもってサービスいたします 新車についている愛乗車サービス手帖で規則正しい点検整備を受けてください 走行 3,000km または 3 カ月まで 無料で整備いたします

2サイクルエンジンのオイルは性能にたいへん影響します ヤマハでは現在次の三種のオイルを指定しております スーパーバイク・モーター油 (日石) スワーレブ (丸善) ペンタルーブ・バイクモーター油 (ペンシルバニヤ石油) です 良いオイルを使用すると プラグのミス・ファイヤーがない カーボンの推積が少ない ピストンの焼付きを起さない エンジンの摩耗が少ないなどの利点があります

ヤマハオートバイ

ヤマハ発動機株式会社

本社 静岡県浜名郡浜北町中条
販売所 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡



Yamaha Motor Cycle

250/125